



ISO・生産管理

ISO

貸出コード	タイトル	購入年・時間	内容
B-100	使いこなしてなんぼのISO ISOでマネジメントしていますか？	2018年 103分	国際標準化機構ISOを取得しても、具体的に活用できていない企業が多いのではないのでしょうか。このDVDでは、ISOとは一体何なのかを確認しながら、企業がISOをうまく使いこなすポイント、ISOを駆使して組織を良くするためのマネジメント方法を紹介。企業実態に合った企業運営を基盤に、それをISOで補完するという考え方で見えてくるPDCA、5Sなど、企業として意識したいマネジメントの重要ポイントを解説します。
<p><ISOマネジメントシステム> 内部監査のポイント ～ ISO9001 / ISO14001 規格理解から実践まで～</p>			
A-017	①内部監査員が理解しておくべきISO規格のポイント	31分	2015年版に対応した内部監査員の教育を行うための<ISOマネジメントシステム>教材の決定版！ 代表的なマネジメントシステムの国際規格であるISO9001とISO14001。2015年9月にこの2つの規格が改定されました。共通要素を取り入れることで、複数規格の統合運用がやりやすくなるだけでなく、本来の業務の中にISOマネジメントシステムを取り入れて活動できるようになっていることで、より実務に直結した規格に生まれ変わったといえるでしょう。 本DVDは、2015年版のISO規格の特徴をつかむと同時に、内部監査員の育成にお役立ていただける内容となっています。
A-018	②内部監査員の役割と監査の進め方	57分	
A-019	③内部監査ケーススタディ (ISO9001)	86分	
A-020	④内部監査ケーススタディ (ISO14001および統合システム)	81分	

生産管理

貸出コード	タイトル	購入年・時間	内容
A-028	災害事例に学ぶ 製造現場の安全対策	2019年 95分	実際に起こった災害を忠実に再現し、リアリティを追求した映像から、事故の恐ろしさを感じて学べるDVD教材です。収録した7つの事例について、災害防止のポイントを一般化し、どのような工場、設備機械でも通用する内容にまとめています。
B-101	5S実践活動の具体策 すぐに始める「整理・整頓・清掃・清潔・躰」	2018年 80分	職場や現場では「人・機械・モノ・情報」などに多くのムダ・ムラ・ムリを抱えています。それを取り除くことが利益拡大には不可欠です。その有効な方策の一つが「5S」なのです。しかし、それが実践できている現場・職場はごく僅かです。これらが実践できているか否かは、的確な手法・ノウハウの有無と、現場リーダーの問題意識や取組にかかっています。本DVDでは、頭ではわかっているが実践が伴わない「整理」「整頓」「清掃」をいかに現場・職場に定着させ利益増大につなげるか、現場・職場の改革・改善に役立つ多くの具体的な手法を事例とともに紹介し、分かりやすく解説します。

経営

危機管理
コンプライアンス

CS
ビジネスマナー

社員研修

営業・販売促進

人事・労務

法律・財務・税務

ISO
生産管理

貸出コード	タイトル	購入年・時間	内容
D-1206	あなたが守る！ 製造現場のコンプライアンス モノづくりの基本はルール・マナーの徹底から	2012年 45分	モノづくりの使命は、「より良い製品を社会に提供していくこと」だといえます。その使命を果たすために私たちがしなければならないこと——それがコンプライアンスの実践です。立場に関係なく、従業員一人ひとりがコンプライアンスをしっかりと理解し実践することで、正しい安全な作業を進めることができます。そしてその積み重ねが現場力を向上させ、モノづくりの使命を果たすことにつながるでしょう。 本DVDは、製造現場で起こりがちな問題を事例ドラマで取り上げ解説することにより、日々の仕事の振り返りを促すとともに、今後の仕事の姿勢を見つめなおすヒントとしていただける内容です。
現場改善 コストダウン徹底のステップ		2011年	①製造原価に的を絞る、標準原価をどのように維持していくかといった、現場で進めるコストダウンの考え方や着眼のポイントを具体的事例を通して紹介します。
D-1108	①コストダウン着眼のポイント	29分	②サークル活動などグループで進めるコストダウンの方法としてVEによるコストダウンの進め方をステップ別に解説します。
D-1109	②コストダウン実践のポイント	23分	
人が育つ【トヨタ式】改善の進め方 競争力に強いモノづくりのポイント		2009年	今なぜ「トヨタ式」なのか？一番重要なことは「人が育つ」ということです。「トヨタ式」改善を進めるには、働く人たちの知恵・工夫などが必須であり、その実践こそが市場ニーズの速い変化にすばやく対応できるモノづくりの風土へと進化していくのです。
D-0902	①大改革に成功 —なぜチャレンジ企業は成果が出たのか	25分	「トヨタ式」改善を進めるための基本的な考え方を伝えるとともに、具体事例を通してわかりやすく理解できるよう構成されています。
D-0903	②着手のポイント —「5S」と「かんばん」	25分	
D-0904	③改善のポイント —「標準化」と「改善のサイクル」	25分	
D-0905	事例で学ぶ これが5Sだ！ 日本語・英語・中国語・ポルトガル語で 視聴できる	2009年 94分	5S活動は、仕事の基本をしっかりと身につけさせるための基盤作りに欠かせません。5S活動を早く成果に結びつけるためには、他の良い事例を学びながら進めることがポイントです。この教材では、5S活動の優秀企業の事例を取り上げ、実践のポイントを解説しています。
誰にでもできる！改善道場		2008年	さまざまな職場で実行された改善事例をもとに、改善活動の「定石とコツ」を詳しく紹介しています。
①着眼！ 仕事のあるところ改善あり		20分	●どうすれば問題に気づくのか、改善に着眼するポイントを具体的な事例を通して紹介。
D-0805	②着想！ 思いこみこそ改善の壁	20分	●原因追及から対策を立案するまでの着想ノウハウをドラマと事例を通して紹介し、効率的に改善をすすめる定石を解説。
③着手！ 実行こそが改善のすべて		20分	●着実な成果に結びつけていくための手法を学び、改善に着手、実行するポイントを紹介。
D-0613	これで納得！職場の5S 職場が変わる！5Sの基本 実践！職場の5S(生産現場編・事務現場編)	2006年 60分	安全、品質、環境、生産性など、企業内におけるカイゼンを職場レベルで支える活動が5Sです。5Sのキホンから実践までをドラマを交えながらわかりやすく解説します。5S活動への理解とコンセンサスを、あらゆる職場で働く従業員に対して醸成するための研修ツールです。